

余暇活動のために
どんな森林を整備すればいいの？

- 観光・レクリエーションのための森林管理の方向性 -

皆さんは、休日にどのような余暇活動を楽しんでいますか？

レジャー白書によると、最近の余暇活動の参加人口の上位は、表1の通りだそうです。森林を管理する人たちは、この中から、森の中に直接入る余暇活動だけに目を奪われがちです。しかし、それ以外にも、実に幅広い余暇活動が我が国で行われていることに注目して下さい。

表1. 我が国で盛んな余暇活動（平成10年度：上位20位+α）

10	余興活動開始	750
11	外食（日常的なものを除く）	670
12	ドライブ	650
3	国内旅行（娯楽、娯楽、娯楽など）	6250
4	カラオケ	5270
5	ビデオの鑑賞（レンタルを含む）	4880
6	娯楽（CD、レコード、テープ、ビデオ）	4510
7	動物園、水族館、水泳場、娯楽場	4020
8	バス・タクシー・バス、タクシー	3950
9	着付け	3750
10	映画、鑑賞、娯楽	3730
11	映画（テレビは除く）	3660
12	娯楽場	3560
13	くじ	3300
14	レクリエーション、野外散歩	3100
15	レクリエーション（娯楽での）	3210
16	ドライブ・オート・カルタ・花札など	3210
17	娯楽（娯楽を使わないもの）	2990
18	海水浴	2490
19	旅行、娯楽会	2490
20	バス（ゲーム、娯楽、娯楽など）	2350
21	スキー	1900
22	洋食の料理	1250
23	ゴルフ（コース）	1250
24	登山	850
25	オートキャンプ	720
26	文芸活動（娯楽、詩、歌、和歌、俳句など）	540
27	スポーツ	430
28	オートキャンプ	430
29	バス（ゲーム、娯楽、娯楽など）	250

余暇活動には、**ハイキング**のように森林に直接入る活動もあれば、**ドライブ**のように直接入らないまでも風景として森林が大切な役割を果たす活動もあります。また、**海水浴や外食**など、一見森林と全く関係ない活動でも、周囲の緑が心地よい環境を醸し出しては満足度がアップする活動がたくさんあります。

我が国には森林を適切に管理するために、森林計画制度があります。森林計画の担当者はこの幅広い余暇活動が、どこでどのように行われているのかを的確に把握し、活動の満足度を高めるために、どのような森林整備を行えばよいのかを考えなくてはなりません。

実際、林野庁は、平成8（1996）年に「森林資源に関する基本計画」を改訂し、森林と人とのつながり（森林と人との共生）を、今まで以上に重視するようにしました。

繰り返すと、森林計画の担当者は、従来行ってきた直接的なレクリエーション林の管理だけでなく、幅広い余暇活動を対象にした森林整備を行う必要があるのです。

要するに、森林愛好家のためだけではなく、例えば歴史愛好家が史跡巡りをするときに、森林がどのように整備されていれば快適なのかといったことなどを、真剣に考える必要が出てきたのです。

しかしながら、これまでは、そのような場所がどこに分布していて、森林を管理する上で何に配慮すべきか非常に分かりにくい状態にありました。

そこで、茨城県の「霞ヶ浦森林計画区」を対象に、**フィルタリング法**という地理情報の処理技術を活用して、**森林計画上配慮すべき観光レクリエーション地を定量的に明らかにする手法**を開発しました。その結果が図1です。今回の算定では、霞ヶ浦地域には高得点の場所が75か所見いだされ、図2のように、六つの類型に分類できることが分かりました。

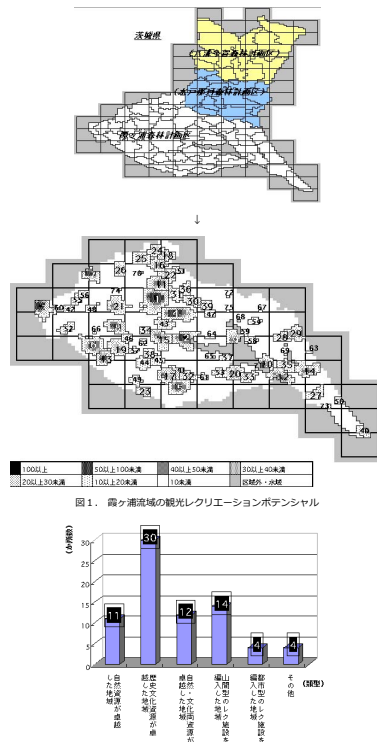


図2. 類型別に見た重要地域の数

今回の解析結果と、茨城県その他地域で行った結果とを比較すると、霞ヶ浦地域は、城址や社寺、古墳、貝塚などの歴史文化的な資源が特に豊富であることが分かりました。従って、この地域の森林整備を行う際には、他地域よりもこれらの歴史文化資源を大切に取り扱う必要がありそうです。

夫国、国指定史跡の陸平貝塚を守る歴史愛好家たちが周辺の里山環境を一体的に守る活動を始めたり（美浦村：図1の37番）、鎮守の森を荘厳だけではなく生態的な視点からも保全したり（真壁町：図1の11番）と、近年草の根レベルでそのような行動が目立つようになりました。

平成10年度から、「市町村森林整備計画」が変更され、森林整備の方向性を、市民参加のもと、市町村単位で考えることができるようになりました。

<p>企画・製作</p> <p>林業経営部</p>	<p>お問い合わせはこちらまで・・・</p> <p>森林総合研究所 企画調整部 研究情報科広報係</p> <p>〒305 茨城県稲敷郡基町松司の里1 TEL 0298-73-3211 FAX 0298-74-3720 E-mail kouho@ffri.affrc.go.jp</p>
---------------------------	--